

第32回健康・医療戦略推進会議 議事概要

日 時：令和4年8月24日（水）11時00分～12時00分

場 所：永田町合同庁舎第一共用会議室

参加者：

高市	健康・医療戦略担当大臣
星野	健康・医療戦略担当副大臣
中野	健康・医療戦略担当大臣政務官
大西	内閣官房内閣審議官（新型コロナウイルス感染症対策推進室）
井上	内閣官房国際博覧会推進事務局次長
松本	内閣サイバーセキュリティセンター企画官
次田	内閣府科学技術・イノベーション推進事務局総括参事官
中	内閣府食品安全委員会事務局次長
川畑	警察庁長官官房技術企画課長
中島	金融庁企画市場局市場業務監理官
尾原	消費者庁消費者政策課長
内山	デジタル庁国民向けサービスグループ次長
植村	総務省大臣官房審議官（情報流通行政局担当）
福原	出入国在留管理庁審議官（総合調整担当）
竹谷	外務省経済局審議官
江副	外務省国際協力局国際保健政策室長
緒方	財務省大臣官房副財務官
渡辺	文部科学省大臣官房サイバーセキュリティ・政策立案総括審議官
池田	文部科学省研究振興局長
福島	厚生労働省医務技監
浅沼	厚生労働省大臣官房危機管理・医務技術総括審議官
城	厚生労働省大臣官房医薬産業振興・医療情報審議官
佐原	厚生労働省健康局長
山本	厚生労働省大臣官房医薬審議官
大西	厚生労働省老健局長
岸本	厚生労働省政策統括官（統計・情報政策、労使関係担当）
山田	農林水産省農林水産技術会議事務局研究総務官
茂木	経済産業省商務・サービス審議官
小善	国土交通省大臣官房審議官（総合政策）
神ノ田	環境省環境保健部長
鈴木	防衛省大臣官房衛生監

オブザーバー 坂本 内閣官房新しい資本主義実現本部事務局参事官
(健康・医療戦略推進事務局) 西辻事務局長、長野次長、西村次長
(健康・医療戦略室) 南次長、神成次長

概 要 :

冒頭に、議長である高市健康・医療戦略担当大臣から、再生・細胞医療・遺伝子治療の分野は今後特に成長が期待される領域であり、これまでの基礎研究の成果をベースに、有効な技術を実用化につなげるべく研究開発・製造基盤強化・人材育成などの投資を推進していくことが必要であること、また、ワクチン開発・生産体制強化戦略を踏まえ、今後の感染症有事の際にワクチンを迅速に実用化できるよう、AMEDに設置したSCARDAによるファンディング機能の強化、世界トップレベル研究開発拠点の形成、創薬ベンチャーの育成などの取組を推進していくことが重要である旨の発言があった。

また、議長代行の星野健康・医療戦略担当副大臣からは、再生・細胞医療・遺伝子治療、ワクチン開発など、医療分野に係る研究開発は、非常に国民の関心が高い分野であり、この関心は今後ますます高まっていくものと思われること、医療分野の研究開発の推進には、必要な予算を確保し、着実に施策を推進する体制を構築することが重要である旨の発言があった。

議題の中で、事務局から「医薬品開発協議会の開催について」等の一部改正に係る説明があり、協議会構成員の変更が決定された。また、関係各省から令和5年度医療分野研究開発関連予算の概算要求の内容について説明があった。

最後に、副議長の中野健康・医療戦略担当大臣政務官から、医療分野における研究開発のさらなる推進に向けて尽力していく旨の発言があった。

以 上